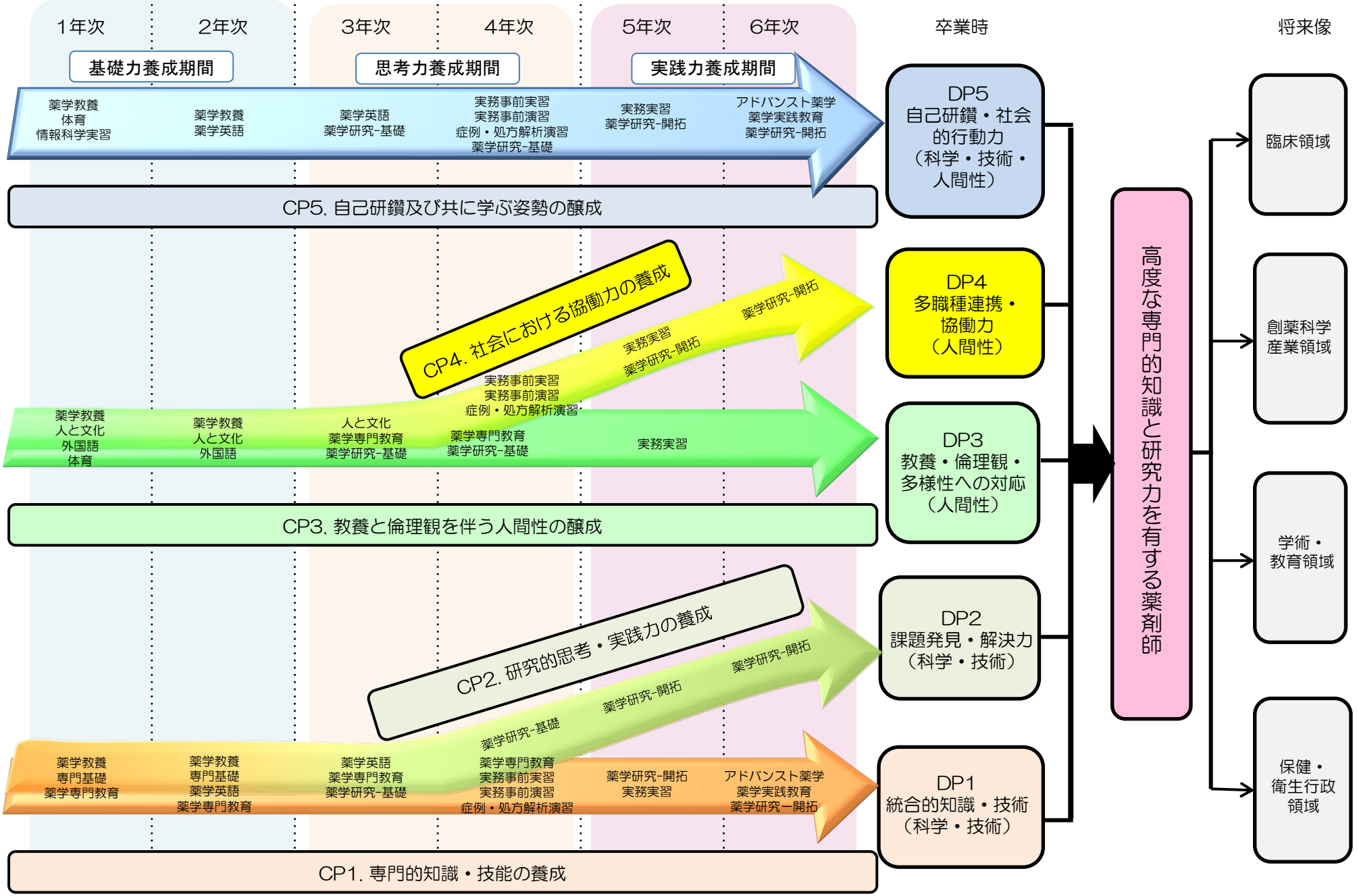
京都薬科大学　薬学部　薬学科　カリキュラム・ツリー

		1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
薬学準備教育	薬学教養	薬学入門 早期体験学習　早期ラボ体験 基礎演習（通年）		医療の担い手としてのこころ構え 早期ラボ体験									
	人と文化	哲学倫理学　人間学　文学１、文学２　文化１、文化２　歴史 法学　心理学　経済学　科学史　スポーツ療法											
	外国語	英語1A　英語1B		英語2A（前期又は後期） 英語2B　英語2C 薬学英語A		薬学英語B		医療薬学英語					
		ドイツ語と文化1A　ドイツ語と文化1B フランス語と文化1A　フランス語と文化1B		ドイツ語と文化2A　ドイツ語と文化2B フランス語と文化2A　フランス語と文化2B									
	体育	スポーツ実技（前期又は後期） 健康科学											
	専門基礎	基礎分子化学 基礎物理学 生命科学 基礎数学A　基礎数学B		薬学統計解析学									
	補習	リメディアル講座（数学） リメディアル講座（物理） リメディアル講座（生物）											
	実習	情報科学実習　基礎科学実習											
								実務事前実習 症例・処方解析演習		実務実習		アドバンスト薬学	
薬学専門教育	化学系・生薬学系		有機化学A		有機化学B　有機化学C		生体分子化学　医薬品化学 天然医薬品学A　天然医薬品学B 有機反応論		精密合成化学				
	分析・物理化学系	物理化学A　物理化学B 分析化学			機器分析学A　機器分析学B 生体分析化学				放射薬学		生命医療物理学		
	生物化学系		解剖生理学A 細胞生物学		解剖生理学B　衛生薬学A 生化学　がん薬理学 薬理学A　薬理学B 感染症学　免疫学		衛生薬学B　分子生理病態学 がん薬物治療学 薬理学C　病態薬物治療学B 感染症治療学　病態薬物治療学C 病態薬物治療学A		病態薬物治療学D 病態診断学				
	医療薬学系				医療薬学 薬剤学A		薬剤学B　臨床情報学A 薬物動態学　臨床統計学 調剤学		臨床情報学B テーラーメイド薬物治療学 薬事関連法規 日本薬局方 地域医療学				
	実習等				分析化学実習　有機化学実習 物理化学実習　生化学実習 解剖生理学実習　機器分析学実習		衛生薬学実習A　薬剤学実習 衛生薬学実習B　薬物動態学実習 薬理学実習　感染症学・免疫学実習 天然・医薬化学実習		実務事前演習				
	研究等						薬学研究－基礎				薬学研究－開拓　探求薬学コース 薬学研究－開拓　実践薬学コース		

薬学共用試験（OSCE・CBT）

<薬学実践教育>
漢方医療薬学
医薬創製論
実践医療薬学概論
地域医療健康増進概論
医薬開発論
薬学総合講座（指定）

カリキュラム・マップ（2024年度入学生～）



【京都薬科大学カリキュラム ・マップ（2024年度入学～】

薬学教育モデル・コアカリキュラムでは「薬剤師として求められる基本的な資質（10の資質）」が挙げられています。
京都薬科大学では、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）で示しています「Science（科学）、Art（技術）、Humanity（人間性）のバランスが取れた薬剤師」を育成するため、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）を定め、体系的なカリキュラムを構成しています。

10の資質	ディプロマポリシー	カリキュラムポリシー	科目					
			1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
1. プロフェッショナリズム 豊かな人間性と生命の尊厳に関する深い認識をもち、薬剤師としての人の健康の維持・増進に貢献する使命感と責任感、患者・生活者の権利を尊重して利益を守る倫理観を持ち、医薬品等による健康被害(薬害、医療事故、重篤な副作用等)を発生させることがないよう最善の努力を重ね、利他的な態度で生活と命を最優先する医療・福祉・公衆衛生を実現する。	DP3	CP3	・薬学入門 ・早期体験学習 ・人と文化科目（選択） ・英語1A ・英語1B ・第2外国語（選択） ・生命科学 ・スポーツ実技 ・健康科学 ・早期ラボ体験（自由）	・医療の担い手としてのこころ構え ・医療薬学 ・人と文化科目（選択） ・英語2A ・第2外国語（選択） ・早期ラボ体験（自由）	・人と文化科目（選択） ・臨床統計学	・薬事関連法規 ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学
2. 総合的に患者・生活者をみる姿勢 患者・生活者の身体的、心理的、社会的背景などを把握し、全人的、総合的に捉えて、質の高い医療・福祉・公衆衛生を実現する。	DP3	CP3	・薬学入門 ・早期体験学習 ・人と文化科目（選択） ・英語1A ・英語1B ・第2外国語（選択） ・スポーツ実技 ・健康科学	・医療の担い手としてのこころ構え ・医療薬学 ・人と文化科目（選択） ・英語2A ・第2外国語（選択）	・人と文化科目（選択） ・調剤学 ・臨床統計学	・地域医療学 ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学
3. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 医療・福祉・公衆衛生を担う薬剤師として、自己及び他者と共に研鑽し教えあいながら、自ら到達すべき目標を定め、生涯にわたって学び続ける。	DP5	CP5	・薬学入門 ・基礎演習 ・スポーツ実技 ・健康科学	・医療の担い手としてのこころ構え ・医療薬学	・臨床統計学 ・分子生理病態学（選択） ・有機反応論（選択） ・薬学研究-基礎	・薬事関連法規 ・日本薬局方 ・地域医療学 ・生命医療物理学(選択) ・精密合成化学（選択） ・医療薬学英語（選択） ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習 ・薬学研究-基礎	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・漢方医療薬学（選択） ・医薬創製論（選択） ・実践医療薬学概論（選択） ・地域医療健康増進概論（選択） ・医薬開発論（選択） ・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学
4. 科学的探究 薬学的視点から、医療・福祉・公衆衛生における課題を的確に見出し、その解決に向けた科学的思考を身に付けながら、学術・研究活動を適切に計画・実践し薬学の発展に貢献する。	DP1 DP2	CP1 CP2	・薬学入門 ・基礎演習 ・基礎物理学 ・生命科学 ・基礎数学A ・基礎数学B ・健康科学 ・情報科学実習 ・基礎科学実習 ・早期ラボ体験（自由）	・医療の担い手としてのこころ構え ・薬学英語A ・薬学統計解析学 ・早期ラボ体験（自由）	・薬学英語B ・臨床統計学 ・分子生理病態学（選択） ・有機反応論（選択） ・薬学研究-基礎	・生命医療物理学(選択) ・精密合成化学（選択） ・医療薬学英語（選択） ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習 ・薬学研究-基礎	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・漢方医療薬学（選択） ・医薬創製論（選択） ・実践医療薬学概論（選択） ・地域医療健康増進概論（選択） ・医薬開発論（選択） ・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学
5. 専門知識に基づいた問題解決能力 医薬品や他の化学物質の生命や環境への関わりを専門的な観点で把握し、適切な科学的判断ができるよう、薬学的知識と技能を修得し、これらを多様かつ高度な医療・福祉・公衆衛生に向けて活用する。	DP1 DP2	CP1 CP2	・基礎分子化学 ・有機化学A ・物理化学A ・物理化学B ・分析化学 ・解剖生理学A ・細胞生物学 ・基礎科学実習	・有機化学B ・有機化学C ・生体分析化学 ・機器分析学A ・機器分析学B ・解剖生理学B ・生化学 ・がん薬理学 ・薬理学A ・薬理学B ・免疫学 ・薬剤学A ・感染症学 ・薬剤学A ・衛生薬学A ・分析化学実習 ・物理化学実習 ・生化学実習 ・機器分析学実習 ・有機化学実習 ・解剖生理学実習	・生体分子化学 ・医薬品化学 ・放射薬学 ・天然医薬品学A ・天然医薬品学B ・薬理学C ・感染症治療学 ・薬剤学B ・薬物動態学 ・調剤学 ・臨床統計学 ・臨床情報学A ・薬物動態学 ・病態薬物治療学A ・病態薬物治療学B ・病態薬物治療学C ・がん薬物治療学 ・分子生理病態学（選択） ・有機反応論（選択） ・衛生薬学B ・衛生薬学実習A ・衛生薬学実習B ・薬理学実習 ・天然・医薬化学実習 ・薬剤学実習 ・薬物動態学実習 ・感染症学・免疫学実習 ・薬学研究-基礎	・病態診断学 ・臨床情報学B ・病態薬物治療学D ・テーラーメイド薬物治療学 ・薬事関連法規 ・日本薬局方 ・生命医療物理学(選択) ・精密合成化学（選択） ・医療薬学英語（選択） ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習 ・薬学研究-基礎	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・漢方医療薬学(選択) ・医薬創製論（選択） ・実践医療薬学概論（選択） ・地域医療健康増進概論（選択） ・医薬開発論（選択） ・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学

10の資質	ディプロマポリシー	カリキュラムポリシー	科目					
			1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
6. 情報・科学技術を活かす能力 社会における高度先端技術に関心を持ち、薬剤師としての専門性を活かし、情報・科学技術に関する倫理・法律・制度・規範を遵守して疫学、人工知能やビッグデータ等に係る技術を積極的に利活用する。	DP1 DP5	CP1 CP2 CP5	・基礎数学A ・基礎数学B ・基礎物理学 ・情報科学実習	・薬学統計解析学	・臨床統計学 ・臨床情報学A ・薬学研究-基礎	・臨床情報学B ・病態診断学 ・薬事関連法規 ・日本薬局方 ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習 ・薬学研究-基礎	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学
7. 薬物治療の実践的能力 薬物治療を主体的に計画・実施・評価し、的確な医薬品の供給、状況に応じた調剤、服薬指導、患者中心の処方提案等の薬学的管理を実践する。	DP1 DP2	CP1 CP2	薬学入門	・医療の担い手としてのこころ構え ・感染症学 ・薬剤学A ・医療薬学 ・がん薬理学	・感染症治療学 ・病態薬物治療学A ・病態薬物治療学B ・病態薬物治療学C ・がん薬物治療学 ・薬剤学B ・薬物動態学 ・臨床情報学A ・調剤学 ・臨床統計学 ・感染症学・免疫学実習 ・薬物動態学実習 ・薬剤学実習	・病態診断学 ・病態薬物治療学D ・テーラーメイド薬物治療学 ・臨床情報学B ・薬事関連法規 ・日本薬局方 ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・漢方医療薬学（選択） ・実践医療薬学概論（選択） ・地域医療健康増進概論（選択） ・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学
8. コミュニケーション能力 患者・生活者、医療者と共感的で良好なコミュニケーションをとり、的確で円滑な情報の共有、交換を通してその意思決定を支援する。	DP3 DP4	CP3 CP4	・薬学入門 ・基礎演習 ・早期体験学習 ・人と文化科目（選択） ・英語1A ・英語1B ・第2外国語（選択） ・スポーツ実技	・医療の担い手としてのこころ構え ・人と文化科目（選択） ・英語2A ・薬学英語A ・第2外国語（選択） ・医療薬学	・薬学英語B ・人と文化科目（選択） ・臨床統計学 ・薬学研究-基礎	・医療薬学英語（選択） ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習 ・薬学研究-基礎	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学
9. 多職種連携能力 多職種連携を構成する全ての人々の役割を理解し、お互いに対等な関係性を築きながら、患者・生活者中心の質の高い医療・福祉・公衆衛生を実践する。	DP4	CP4	・薬学入門 ・早期体験学習 ・基礎演習	・医療の担い手としてのこころ構え ・医療薬学	・感染症治療学 ・臨床情報学A ・臨床統計学 ・薬学研究-基礎	・薬事関連法規 ・病態診断学 ・地域医療学 ・臨床情報学B ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習 ・薬学研究-基礎	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・地域医療健康増進概論（選択） ・実践医療薬学概論（選択） ・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学
10. 社会における医療の役割の理解 地域社会から国際社会にわたる広い視野に立ち、未病・予防、治療、予後管理・看取りまで質の高い医療・福祉・公衆衛生を担う。	DP3	CP3	・薬学入門 ・早期体験学習 ・人と文化科目（選択） ・英語1A ・英語1B ・第2外国語（選択）	・医療の担い手としてのこころ構え ・医療薬学 ・人と文化科目（選択） ・英語2A ・薬学英語A ・第2外国語（選択）	・薬学英語B ・人と文化科目（選択）	・医療薬学英語（選択） ・地域医療学 ・実務事前実習 ・実務事前演習 ・症例・処方解析演習	・実務実習 ・薬学研究-開拓	・地域医療健康増進概論（選択） ・実践医療薬学概論（選択） ・薬学研究-開拓 ・アドバンスト薬学